

2019年

3月
20日
春分



仙北市立
生保内中学校長室報

〒 014-1201
仙北市田沢湖生保内
字武蔵野105-1

https://www.city.semboku.akita.jp/sc_obochu/index.html

e-mail:obochu@sc.city.semboku.akita.jp

TEL0187-43-1181 FAX0187-43-3632

春分

しゅんぶん

「春分」は、新暦の3月21日ごろで、昼夜の長さが等しくなる日です。この日、太陽が赤道を通過し、日影が真北を指すようになります。春分は、一年の半分が過ぎ、もう半年が始まる大切な日です。この日、春の気配が感じられ、新しい一年への希望が湧いてきます。

春風がこちよい季節となり、お花見や桜の開花が本日より始まっています。4月3日までが「春休み」となり、保護者や地域の皆様には、ご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。卒業式を終え、無事に卒業される方も多く、今後の成長に期待しています。

「気付き考え行動する」
という目標を掲げて、一年の振り返りや、生活規律や学習の確立、相手に伝わるよう発信することができる。



卒業式の 式辞から

卒業にあたっての三つの話
一つ目は、「感謝」
「感謝の基準が人間の基準」とも言われます。皆さんと関わってきた人たちが、実際に言葉や行動で支えてくれた方、多く応援していただいた方、多く

ようにするなど、今後この間に成長し、皆さんが迎えるであろうポイントになり、今年度の末も健やかに成長を遂げ、卒業生として、社会で活躍できるように努めます。



二つ目は、「大切なものは？」
皆さんの生きていく時代は、様々な情報と、上手に活用する力が求められています。この中で成長し、社会で活躍するために、必要なスキルや知識を身につけてください。

この先、皆さんが迎えるであろう様々な困難や挫折に、決してあきらめず、最後まで頑張ってください。皆さんの未来は、自分自身で切り拓いていくことができます。



三つ目は、「行った先で頑張る」
それぞれの進路が、決まらずに変わっていく可能性があります。だからこそ、どんな状況でも、自分自身で道を切り拓いていく覚悟と力が必要です。

頼りあつたり、尊敬だったり、大切なお金や物も、とても大切なものです。生きていくためには、必要不可欠なスキルや知識を身につけてください。